

令和6年12月24日

(該当する医学部長宛て) 様

生物科学学会連合  
代表 東原 和成  
(公印省略)

入試科目理科における生物の選択に関する要望について (お願い)

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

生物科学学会連合(略称、生科連 <https://seikaren.org/>)の日頃の活動にご協力いただきありがとうございます。生科連は、生物科学、生命科学関係の学会が協力して、関連分野の諸問題について討議し解決を図るために活動している学会連合です。

生命科学が大きく発展し社会にも深く関わっている今日、生科連では高校における生物選択者の少なさに危機感を抱いております。入学試験が各大学のアドミッションポリシーに基づいて行われていることは重々承知しておりますが、生物を選択していると受験できない大学や学部があることが、生物を選択する機会を狭めているという懸念の声がございます。

生物学は暗記科目と見なされがちですが、実際には観察力を養うのに適した学問分野です。また、生物学を学ぶことは、人と自然の付き合い方を考える原点となります。実際、SDGs(持続可能な開発目標)の多くの分野は生物学が関わっています。したがって、生物学は高校時代に学ぶことが重要で、医学部での教育にも良い影響をもたらすものと考えられます。さらに、生物学を履修することは、生命倫理や環境倫理の基盤を育むうえでも重要で、将来の優れた医師を育てることに資するものと考えられます。生物が受験科目に含まれることで、生物を履修することが医学部にとっても重要であるというメッセージとなり、生物履修者が増えることで、医学部の教育に好ましい影響を与えるという好循環が生まれることが期待できます。

これらを鑑み、生科連では、全ての高校生、特に医学や生命科学系の大学、さらに大学院への進学を希望する志願者が、高校時代より生物を学ぶことの重要性を強く認識しております。貴大学医学部におかれましても、生物選択者にも受験の機会を与えていただけますよう、ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。

生物科学学会連合

〒113-0033

東京都文京区本郷 2-27-16 大学通信教育ビル 5階

中西印刷株式会社 東京営業部 内

TEL: 03-3816-0738 FAX: 03-3816-0766

E-mail: [seikaren@nacoss.com](mailto:seikaren@nacoss.com)

URL: <https://seikaren.org/>